



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年9月30日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東
 コード番号 7611 URL http://www.hiday.co.jp/ir/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030
 四半期報告書提出予定日 2021年10月14日 配当支払開始予定日 2021年11月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の業績 (2021年3月1日～2021年8月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	11,396	△19.2	△2,602	—	△508	—	△343	—
2021年2月期第2四半期	14,109	△33.1	△2,070	—	△2,061	—	△1,714	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	△9.03	—
2021年2月期第2四半期	△45.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	24,512	20,890	85.2
2021年2月期	25,726	21,916	85.2

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 20,890百万円 2021年2月期 21,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2022年2月期	—	12.00			
2022年2月期 (予想)			—	—	—

(注) 2022年2月期期末の配当予想につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	1.5	△2,800	—	1,300	—	1,000	—	26.33

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当予想は今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては大きく変動する可能性があります。今後開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示させていただきます。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	38,147,116株	2021年2月期	38,147,116株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	166,871株	2021年2月期	165,136株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	37,980,984株	2021年2月期2Q	37,985,464株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は2021年10月7日（木）13時より機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。説明資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2021年3月1日～8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「緊急事態宣言」と「まん延防止等重点措置」が繰り返し発出され、不要不急の外出や営業活動の自粛により、国内景気回復の足取りは鈍いままとなっております。ワクチン接種は徐々に進んでいるものの、変異株の感染拡大により収束の見通しは立たず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましても、新型コロナウイルス感染拡大は過去と比較できないほど大きな影響を受けました。当社も政府や自治体の要請をうけ、酒類の提供自粛、一部店舗の臨時休業や営業時間の短縮を余儀なくされました。

新型コロナウイルス感染症対策として、アルコール消毒液の店内設置、従業員のマスク着用、客席への仕切り板設置等の対策を行い、お客様と店舗スタッフの安全を第一に営業を行っております。

このような状況のもとで、当社は引き続き首都圏600店舗体制に向けた安定的な新規出店、サービス水準向上に向けた取り組みや季節メニューの投入などを行い、業容拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、17店舗出店(東京都8店舗、埼玉県4店舗、千葉県4店舗、神奈川県1店舗)、退店が4店舗となりましたので、8月末の直営店舗数は445店舗となりました。業態別の店舗数は「日高屋」(来軒軒含む)が405店舗、「焼鳥日高」(大衆酒場日高含む)が29店舗、その他業態が11店舗となりました。

新しい生活様式に基づくお客様のテイクアウト、デリバリーのニーズに対応し、テイクアウト専用商品の開発、新商品「天津飯」の投入、ロードサイドへの出店等、売上高の確保に努めましたが、営業時間短縮及び酒類の提供自粛により、3～8月の既存店売上は前年比80.2%となりました。

生産・原価面につきましては、売上高の大幅減少による固定費負担の増加、液卵・小麦粉の購入価格上昇もありましたが、無洗米の購入価格が低下したことにより、原価率は27.6%(前年同四半期累計期間は28.8%)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高が減少した一方、固定費比率を下げきれなかったこともあり、対売上高比は95.2%(前年同四半期累計期間は85.8%)となりました。

営業外収益には、2021年8月末までに入金となった時短営業協力金収入21億19百万円を計上し、また、特別損失として、退店予定の店舗にかかる減損損失31百万円を計上しました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は113億96百万円(前年同四半期比19.2%減)、営業損失は26億2百万円(前年同四半期営業損失20億70百万円)、経常損失は5億8百万円(前年同四半期経常損失20億61百万円)、四半期純損失は3億43百万円(前年同四半期純損失17億14百万円)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は245億12百万円となり、前期末に比べ12億14百万円減少しました。主な要因は、前期末に比べ流動資産の現金及び預金の減少5億8百万円、その他(未収法人税等・未収消費税等)の減少8億46百万円等によるものです。

負債合計は36億21百万円となり前期末に比べ1億88百万円減少しました。これは主に買掛金の減少99百万円等によるものです。

純資産合計は、208億90百万円となり前期末に比べ10億26百万円減少しました。これは四半期純損失の計上と、期末配当金支払によるものです。この結果、自己資本比率は85.2%(前期末85.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

営業時間の短縮要請解除後に備え、人財の育成・採用活動も継続的に行っております。

商品展開としては、「大宮担々麺」「天津飯」「おつまみセット」の投入に続き、今後も新商品・季節メニューの投入を行います。

店舗につきましては9月に1店舗開店し、9月末の直営店舗数は446となります。新規出店を継続するとともに、利益を確保することが困難な業績不振店の退店(スクラップアンドビルドを含め)を進めていく方針で、通期では出店27店舗、退店16店舗を計画しております。また、既存店舗についても、タッチパネル式オーダーシステムの導入等を引き続き進めてまいります。

当第2四半期末配当(中間配当)については、1株当たり12円で決議いたしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,848,916	7,340,473
売上預け金	81,112	66,723
売掛金	432,585	473,859
店舗食材	155,311	160,757
原材料及び貯蔵品	44,672	41,597
その他	1,397,005	550,400
流動資産合計	9,959,603	8,633,812
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,261,951	12,570,232
減価償却累計額	△6,657,154	△6,759,766
建物(純額)	5,604,797	5,810,466
構築物	127,952	133,338
減価償却累計額	△96,907	△99,922
構築物(純額)	31,045	33,416
機械及び装置	2,530,229	2,586,771
減価償却累計額	△2,025,943	△2,101,274
機械及び装置(純額)	504,286	485,496
車両運搬具	16,416	18,553
減価償却累計額	△13,904	△14,263
車両運搬具(純額)	2,511	4,290
工具、器具及び備品	2,578,027	2,779,722
減価償却累計額	△2,134,515	△2,224,669
工具、器具及び備品(純額)	443,512	555,053
土地	1,807,544	1,377,939
建設仮勘定	238	44,228
有形固定資産合計	8,393,936	8,310,891
無形固定資産		
投資その他の資産	179,082	168,297
投資有価証券	72,482	77,376
敷金及び保証金	4,456,400	4,507,581
その他	2,691,093	2,841,568
貸倒引当金	△25,969	△27,389
投資その他の資産合計	7,194,006	7,399,136
固定資産合計	15,767,025	15,878,325
資産合計	25,726,628	24,512,138

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	498,548	399,094
未払法人税等	—	131,693
賞与引当金	351,337	339,031
その他	1,818,293	1,537,169
流動負債合計	2,668,178	2,406,989
固定負債		
資産除去債務	800,601	862,885
その他	341,211	352,077
固定負債合計	1,141,812	1,214,962
負債合計	3,809,991	3,621,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,684	1,701,684
利益剰余金	18,737,333	17,710,554
自己株式	△158,078	△161,150
株主資本合計	21,906,303	20,876,452
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,333	13,733
評価・換算差額等合計	10,333	13,733
純資産合計	21,916,637	20,890,186
負債純資産合計	25,726,628	24,512,138

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	14,109,602	11,396,941
売上原価	4,069,265	3,146,080
売上総利益	10,040,336	8,250,861
販売費及び一般管理費	12,110,425	10,853,352
営業損失(△)	△2,070,089	△2,602,491
営業外収益		
受取利息	781	202
受取配当金	1,584	1,604
受取賃貸料	2,438	2,189
協賛金収入	31,000	—
協力金収入	—	2,119,836
その他	19,352	29,256
営業外収益合計	55,157	2,153,089
営業外費用		
固定資産除却損	40,667	48,663
その他	5,858	10,242
営業外費用合計	46,525	58,906
経常損失(△)	△2,061,457	△508,308
特別利益		
固定資産売却益	—	100,394
投資有価証券売却益	225	—
受取補償金	50,000	—
特別利益合計	50,225	100,394
特別損失		
減損損失	158,717	31,542
特別損失合計	158,717	31,542
税引前四半期純損失(△)	△2,169,949	△439,456
法人税等	△455,589	△96,352
四半期純損失(△)	△1,714,359	△343,103

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出及びまん延防止等重点措置の適用により、当社は一部店舗について臨時休業を実施し、それ以外の店舗についても営業時間の短縮及び酒類の提供の休止等を実施しました。2021年9月30日をもって緊急事態宣言は解除となるものの、その後も店舗の所在する各自治体の要請等に応じながら酒類の提供や営業時間の調整を実施する方針であり、当社業績への影響は続くものと想定しております。

このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大が当社の業績に与える影響の仮定については、従来の「2022年2月期末までは続く」から、「2023年2月期の上半期にかけて続く」に変更し、当該仮定をもとに会計上の見積り(固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性)を行っております。

3. 補足情報

①業態別売上高

(単位：千円)

業態区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)			(参考) 2021年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	401	13,300,902	94.3	405	10,894,123	95.6	393	27,856,579	94.2
焼鳥日高	32	683,461	4.8	29	296,353	2.6	29	1,381,247	4.7
その他業態等	7	125,238	0.9	11	206,464	1.8	10	326,082	1.1
計	440	14,109,602	100.0	445	11,396,941	100.0	432	29,563,909	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。
 3. 「日高屋」は、「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。
 4. 「焼鳥日高」は、「焼鳥日高」「大衆酒場日高」を含めております。
 5. 「その他業態等」は、「中華一番」「とんかつ日高」「大衆食堂日高」「中華そば神寄」「中華食堂真心」、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位：千円)

地域区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)			(参考) 2021年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	210	6,938,060	49.2	209	5,435,282	47.7	202	14,549,721	49.2
埼玉県	108	3,206,408	22.7	111	2,676,683	23.5	108	6,706,190	22.7
神奈川県	70	2,297,101	16.3	70	1,887,153	16.6	69	4,851,209	16.4
千葉県	48	1,556,532	11.0	51	1,264,492	11.1	49	3,223,873	10.9
茨城県	3	77,541	0.6	3	90,202	0.8	3	159,752	0.5
栃木県	1	33,958	0.2	1	43,128	0.3	1	73,161	0.3
計	440	14,109,602	100.0	445	11,396,941	100.0	432	29,563,909	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

- | | | | | |
|--------------|--------------|----------------------|---------------------|--------------|
| 1. 行徳駅前店 | 2. 岩槻インター店 | 3. 中華食堂真心
小岩南口店 | 4. 竹ノ塚東口店 | 5. 所沢プロペ通店 |
| 6. 野田16号店 | 7. 東戸塚東口店 | 8. ビーンズ阿佐ヶ谷
てくて店 | 9. 高島平東口北店 | 10. 三軒茶屋茶沢通店 |
| 11. 柏西口駅前店 | 12. 上板橋北口店 | 13. 中華食堂真心
草加マルイ店 | 14. マーヴ北綾瀬
リエッタ店 | 15. 久喜東口店 |
| 16. ベルトーレ金町店 | 17. 我孫子つくし野店 | | | |

〔閉鎖店舗〕

- | | | | |
|---------------------|--------|----------|---------|
| 1. アクロスモール
新鎌ヶ谷店 | 2. 曙橋店 | 3. 大宮中央店 | 4. 柏西口店 |
|---------------------|--------|----------|---------|

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。